

高体連の歌

作詞 増田文雄
作曲 小松 清

深刺と ♩.104

あけ ゆく おおぞら あかねのあさのひ あー
 おくこころは さやかに はれて と
 もにかた く みきー た ー え ゆく いー
 のちは つら ついき あがる
 ともよいざ つどいなん
 こうたいれん こうたいれん われらわか し

高体連の歌

作詞 増田文雄
作曲 小松 清

一 あけゆく大空

あかねの朝の陽

仰ぐころは さやかに晴れて

ともに肩組み 鍛えゆく

生命はつらつ意気あがる

友よいざ つどいなん

高体連 高体連 われら若し

二 さみどり 萌えたつ

希望の この土

しかと踏みしめ 大気に伸ばす

この手 この脚 躍進の

ちから溢れて 血はおどる

友よいざ つどいなん

高体連 高体連 われら若し

三 世紀のひかりは

野山に 波路に

うた声たかく こたまとひびき

たゆまぬ努力 技を練る

行手ほまれの花かおる

友よいざ つどいなん

高体連 高体連 われら若し

(昭和三年七月十五日制定)